

ISABELLE AUTISSIER

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- First woman to sail around the world solo



10年間の競争力のあるマラソンセーリングの間、Isabelle Autissierはほぼ超自然的なセーリングの威力と率直な不運を示しました。彼女は一人で世界中を航海する最初の女性であり、彼女は世界記録的な時間でケープホーンを經由してニューヨークからサンフランシスコへのヨットを操縦しました。彼女はまた南極大陸の近くの暴力的な、遠く離れた海で転覆し、ほとんど死を二度も避けた。Autissierは、彼女の母国フランスで国民的英雄としてスポーツから引退し、これまでで最高の女性オーシャンレーサーと広くみなされています。「それにたどり着くとCruising World誌は、Isabelle Autissierのような地球上には他に誰もいない」と結論付けた。

Topics

- Business
- Cities
- Environment
- Leadership
- Management
- Motivation

航海工学の学位を取得して1978年に大学を卒業した後、Autissierは地元の漁師がより良い技術を学び、研究と海洋科学のバックグラウンドを獲得したフランスの「釣り学校」で教えました。3年間、彼女は夜間と週末にパールと呼ばれる30フィートの鋼製の船旅船と一緒に溶接しました。1986年に、彼女は大西洋を渡って片手でパロレを航海しました。「フランスに戻ったときAutissierは「レースをすることを試み、それがどのようなものであるかを見るために、経験を積むことに決めた。海とセーリングについてもっと知るのに役立つと思いました」。1987年、彼女はクラスで優勝し、大西洋を横断するソロレースであるMini Transatで総合3位になりました。彼女は1989年にラ・ソリティア・デュ・フィガロで4位でフィニッシュしました。「最初は、経験のためだけにレースをしてから仕事に戻ると言いました。」

Autissierは、1990年から91年にかけて開催されたBOC世界一周ヨットレースに参加しました。一人ぼっちと改名されてきた過酷なレースは、4年ごとに実行され、船員は8ヶ月間で27000マイルを移動する必要があります。それは南アフリカ、オーストラリア、そしてウルグアイに停車するアメリカ合衆国の東海岸で始まりそして終わります。レースの2番目のレグの間に、Ecureuil Poitou-Charentesという名前のAutissierの60フィートヨットは、オーストラリアに近くにつれて荒れた海と強風の中でマストを失いました。

彼女はその場しのぎの装備を作り、港に足を運び、修理をし、そしてまた出発した。彼女は航海を完了し、7位で終わりました。女性船員が一人で地球を一周したのは初めてのことです。「私はすべてを発見したので、素晴らしかった。私は長い間南部の海を一人で航海していたことをすべて発見した」とAutissierはKnight Ridder / Tribune News Serviceの記事で述べた。「それは本当に素晴らしい経験でした。私はロードアイランドのニューポートに戻ってきました。私は人生でやりたいことをやりました。私は小さい頃から、世界中を航海したいと思いました。今私はそれをやり遂げました。私の人生の残りは余分です。」

Autissierは、1994年の春に世界記録を樹立しながら、気象パターン、潮流、そして航行についての専門家の理解を含めて、再び航海力を発揮しました。ニューヨークからサンフランシスコまでのケープホーンは、わずか62日、5時間、55分で、2週間で古い記録を破った。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988